

## 【富山県】

● 11月30日

・ 日本プライマリ・ケア連合学会中部ブロック学術集会

・ 会 長：富山大学附属病院 総合診療部 山城清二先生

・ 場 所：富山大学附属病院 2階 臨床講義室 1

・ 参加者数：約 70 名

・ 概 要

テ ー マ：『離れた施設をつなぐ ICT を活かした総合診療教育』

第 1 部 一般演題 6 題

① 福井大学総合診療部 黒田有紀子先生

② 三重県立一志病院家庭医療科 矢部千鶴先生

③ 恵寿総合病院家族みんなの医療センター 吉岡哲也先生

④ 名古屋大学総合診療科 安藤友一先生

⑤ 榎斐郡北西部地域医療センター 吉村学先生

⑥ 富山大学総合診療部 北啓一朗先生

第 2 部 Web カンファレンス(臨床推論)の実践

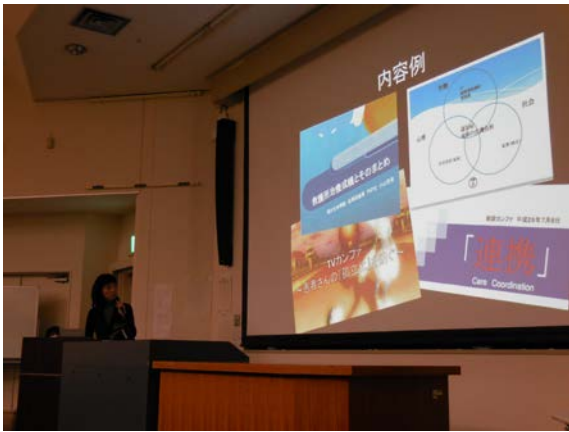
第 3 部 ショーケースポートフォリオの実践

富山大学 e ポートフォリオの試み



託児所設置しました！  
子育て中のママもパパも  
参加しやすいよ！





- 10月3日、17日、30日、11月14日、28日
  - ・ 第6期南砺の地域医療・地域活性化マスター養成講座
  - ・ 場 所: 南砺市福野
  - ・ 参加者数: 約60名
  
- 11月10日～14日
  - ・ トロント大学の Dr. Cavalcanti 来日
  - ・ 場所: 富山大学付属病院
  - ・ 企画: 講演、学生および研修医指導

とやま総合診療イノベーションセンター  
第2回国際教育セミナー  
2014.11.10(月)  
17:00～18:30  
臨床講義室1

特別講演  
「CICC (Centre for Innovation in Complex Care)  
の教育・研究の紹介」

トロント大学 Dr. Rodrigo Cavalcanti 通訳付き

CICC  
Improving global healthcare through innovation and the dissemination of new best practices

Dr. Rodrigo Cavalcanti, MD, PhD, FRCPC  
Professor, Department of Medicine, University of Toronto  
Associate Director, Centre for Innovation in Complex Care  
Associate Director, Centre for Innovation in Complex Care  
Associate Director, Centre for Innovation in Complex Care  
Associate Director, Centre for Innovation in Complex Care

お祝いカンパニ先生はCICCのロトウスタニスとタタのリーダーで、研究センターの研究状況について講演していただきます。特別講演内容はCICCの高度で最新の最新の臨床現場に対して、多岐にわたる取り組み、QIGの中での面白い取り組みが大きな人気があるものと見られます。

たくさんの方々のご参加をお待ちしております

主催 とやま総合診療イノベーションセンター(CIGM) (076-415-8867)  
総合診療部

とやま総合診療イノベーションセンター  
第3回国際教育セミナー  
2014.11.14(金)  
17:00～18:30  
臨床講義室2

特別講演  
「トロント大学での臨床推論とEBM」  
トロント大学  
Dr. Rodrigo Cavalcanti

Dr. Rodrigo Cavalcanti  
CICC  
Improving global healthcare through innovation and the dissemination of new best practices

Dr. Rodrigo Cavalcanti  
Professor, Department of Medicine, University of Toronto  
Associate Director, Centre for Innovation in Complex Care  
Associate Director, Centre for Innovation in Complex Care  
Associate Director, Centre for Innovation in Complex Care  
Associate Director, Centre for Innovation in Complex Care

お祝いカンパニ先生はCICCのロトウスタニスとタタのリーダーで、研究センターの研究状況について講演していただきます。特別講演内容はCICCの高度で最新の最新の臨床現場に対して、多岐にわたる取り組み、QIGの中での面白い取り組みが大きな人気があるものと見られます。

ぜひ、どうぞ！  
General Internal Medicine

主催 とやま総合診療イノベーションセンター(CIGM) (076-415-8867)  
総合診療部

## 【石川県】

### ● 10月4日

- ・ 北陸総合診療懇談会
- ・ ～これからの総合診療を考える～
- ・ 場所:金沢医大 新館 12階 大会議室
- ・ 概要



午前 若手医師企画

◇レクチャー～米国家庭医の働き方・キャリアを知ろう！～

恵寿総合病院家庭医療科長・米国家庭医療専門医 藤岡洋介先生

◇Meet・the・若手総合診療系医師！～総合医としゃべってみよう！

第一部:一般演題

第二部:シンポジウム

「恵寿総合病院の新たな取り組み～家族みんなの医療センター」

恵寿総合病院 吉岡哲也先生

「総合診療医の経験(仮)」

富山大学 総合診療部 北啓一朗先生

「総合診療医育成の教育(仮)」

福井大学 総合診療部 林寛之先生

「総合医が薬学教育に関わって(仮)」

北陸大学薬学部 臨床薬学教育センター 尾山治先生

「総合診療における漢方治療(仮)」

金沢医科大学 総合内科学 山川淳一先生

第三部:現在の各機関における総合診療の実際・活動について

1. 富山大学 総合診療部 山城清二先生
2. 福井大学 地域プライマリケア講座 黒田有紀子先生
3. 金沢大学 総合診療部 山下太郎先生
4. 金沢医科大学 総合内科学 小林淳二先生

### ● 11月1日

- ・ 「プライマリ・ケアの明日を探る特別フォーラム ～プライマリ・ケア医と産婦人科医の連携について～」
- ・ 場所:金沢都ホテル・セミナーホール
- ・ 能登地域総合診療強化研究会、恵寿総合病院共催
- ・ 概要

メインテーマを「今後 50 年のウィメンズヘルスケアを考える」～プライマリ・ケア医(総合診療医)と産婦人科医の連携を考える～とし、全国的な産科医不足が叫ばれる中、地域のお産を支えていくために力を合わせていくことを目的としたこのフォーラムには、全国の医師・看護師等医療従事者 約 100 名に会場いただきました。

社会医療法人財団董仙会 恵寿総合病院 神野 正博理事長、日本プライマリ・ケア連合学会丸山 泉理事長、ニューヨーク州立大学 Upstate 医学校家庭医療科 准教授 ジーン・ベリー先生 の講演を挟んで、以下の各セッションでは全国各地の様々な事例が紹介されたほか、熱のこもったディスカッションが繰り広げられました。

- セッション 1 テーマ:プライマリ・ケア医と産婦人科医の連携について  
 ～若手医師はこれからのウィメンズヘルスケアをどう考えるか～
- セッション 2 テーマ:産婦人科と他科の連携の効果と人材育成
- セッション 3 テーマ:新たなウィメンズヘルスケアプロバイダー育成戦略
- 国際シンポジウム テーマ:～なぜ家庭医療がウィメンズヘルスケアに必要なのか～



### 【岐阜県】

● 11月21日

- ・ 第29回プライマリケアカンファレンス
- ・ 場 所:岐阜会館
- ・ 参加者数:80-100名
- ・ 概 要



症例ディスカッション: 1. 持続する全身痛で来院した67歳男性

総合大雄会病院 加茂徹大先生

2. 急激な経過をたどった多発肺結節と胸水貯留を認めた70歳女性の剖検例

木沢祈念病院 森弘輔先生

ミニレクチャー: 松波総合病院 形成外科 切断指再接着

特別講演: 「プライマリケアと循環器疾患」

岐阜大学医学部附属病院 高次救命治療センター 牛越博昭先生



### 【愛知県】

● 9月20日

- ・ ACCEL(Annual Conference on Collaborative and Elaborative Learning for Senior Residents)
- ・ 場所: 中津川温泉ホテル花更紗
- ・ 概要

ACCELは、名古屋大学総合診療科が主催する家庭医療専門医試験の受験申請に必要なポートフォリオの作成を支援するためのミーティングです。年4回開催され、すべての家庭医療専門医後期研修プログラムの研修医、指導医のオープン参加を歓迎します。ポートフォリオ作成のノウハウを先輩たちの事例から学ぶところから始まり、自身がたたき台として書いたポートフォリオを参加者全員でブラッシュアップ

プする作業を繰り返し、やがて自身が書いたポートフォリオが後輩たちの見本になっていきます。指導医にとってもポートフォリオ作成支援のコツを学ぶよい機会になります。

● 今後の開催予定

- ・ 2014年12月14日(日)14:00~17:00(名古屋大学医学部基礎棟第1会議室)
- ・ 2015年3月7日(土)13:00~16:00(名古屋大学医学部基礎棟第1会議室)
- ・ 連絡先:名古屋大学医学部附属病院総合診療科(担当:安藤友一)  
E-mail:u1ando@med.nagoya-u.ac.jp Tel & Fax:052-744-2951

【三重県】

● 10月5日

- ・ 『MIE IPE PROJECT「多職種連携を体験してみませんか？」第4弾』
- ・ 場所:皇學館大学(伊勢市)
- ・ 概要



三重大学(医・看)、皇學館大学(社会福祉)、三重県立看護大学(看)、鈴鹿医療科学大学(薬)、朝日大学(歯)、名古屋大学(臨床心理)に属する学生が皇學館大学に集い、模擬ケースの退院プランを考えるというミッションの元で、多職種チームでのグループディスカッションや模擬患者さんへの交代での面接などを行い、多大学での多職種連携教育を行いました。



● 10月12日

- ・ 『疫学Ⅱ ～特別講義～Mixed Method Design (1), (2)』
- ・ 場所:三重大学環境・情報科学館(ME IPL 館)1階ホール
- ・ 概要

ミシガン大学のマイクD.フェターズ先生とラットガーズ大学のベンジャミン・クラブトリー先生にお越しいただき、「質的研究と量的研究を効果的に併用する Mixed Method」をテーマにワークショップ形式でご講演頂きました。



● 10月27日

- ・ 『児童虐待の現状と課題』
- ・ 場所: 三重大学医学部家庭医療学/総合診療科 医局
- ・ 概要

三重県児童相談センター中勢児童相談所所長の鈴木聡先生とうめもとこどもクリニック院長の梅本正和先生にお越しいただき、虐待が疑われる患者さんが受診した場合の対応、様々な関係機関が連携していくことの意味、児童相談所の役割等について事例をもとにした具体的なお話から虐待防止についてご講演いただきました。

● 今後の予定

- ・ 2014年12月1日(月)18:30～  
『第11回三重・家庭医療セミナー』  
会 場: 三重大学探索医学研究棟2F 総合診療科・家庭医療学 医局  
講 師: 皇学館大学 現代日本社会学部 教授 山路 克文 先生  
テーマ: 今日の医療制度改革と地域包括ケア～「多職種連携」を支える地域の基盤づくり～
- ・ 2014年12月8日(月) 19:00～  
『第11回三重・家庭医療セミナー』  
会 場: 三重大学探索医学研究棟 2F 総合診療科・家庭医療学 医局  
講 師: 志摩市民病院 医師 江角 悠太 先生

テーマ:『シマと船とわたし』～地球1周を終えて～

- ・ 2015年2月15日  
『MIE IPE PROJECT「多職種連携を体験してみませんか？」 第5弾』  
会場:三重大学医学部
- ・ 2015年3月21日(土)  
『三重プライマリ・ケア塾』  
講師:隠岐広域連立隠岐島前病院 院長 白石吉彦先生

#### 【福井県】

##### ● 11月24日

- ・ PIPC セミナー福井 2014
- ・ 場所:福井大学医学部附属病院 白鳳会ホール
- ・ 概要



福井県内の初期研修医を中心に 60 名を超える Dr、医療従事者の方の参加をいただきました。アシスタントやボランティアの方を含めると約 100 人の参加となり、井出先生、木村先生のパワフルなスライドや愛あふれる指導に高いものでした。精神科救急も含め、今後も継続的に開催を考えております。



##### ● 月1回第4水曜日 16時～1時間

- ・ 場所:福井大学 ER カンファレンス室
- ・ 概要

福井県内には家庭医希望の後期研修医はいるのにも関わらず家庭医療のコアな部分のレクチャーを受ける機会が皆無でした。後期研修医からの需要もあり今年度より月1回家庭医療勉強会を開催はじめました。後期研修医側からはポートフォリオ作成に際し疑問点の相談やアドバイスを受ける機会として、また指導医側から指導の仕方をフィードバックしてもらえる機会として継続して行われています。今後は後期研修からのプレゼンテーションの機会としても開催予定です。

#### 【静岡県】

特に報告事項なし。事務局設置検討中。

